

平成 24 年 3 月 27 日

**電通、第 15 回「アジア太平洋広告祭 (ADFEST 2012)」において、
「アドバタイジング・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞**

第 15 回「アジア太平洋広告祭 (ADFEST 2012)」※が 3 月 18 日から 20 日の 3 日間、タイのパタヤで行われました。同広告祭において、電通は昨年に引き続き「アドバタイジング・エージェンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞いたしました。

電通グループが制作に関わった作品では、ベスト 1 点 (フィルム)、金賞 10 点 (フィルム 3 点、サイバー 2 点、プロモ 1 点、デザイン 2 点、プリントクラフト 1 点、フィルムクラフト 1 点)、銀賞 13 点 (フィルム 1 点、アウトドア 2 点、ラジオ 1 点、プロモ 1 点、デザイン 7 点、プリントクラフト 1 点)、銅賞 9 点 (フィルム 3 点、アウトドア 2 点、サイバー 1 点、ダイレクト 2 点、フィルムクラフト 1 点) を受賞、さらにインテグレートッド・キャンペーンに対して贈られる 360 ロータスを受賞しました。

また、今回から新設された「ロータス・レジェンド」を電通の顧問である鏡明が受賞いたしました。同賞は、若手クリエイターの目標として貢献し、アジア太平洋地域の広告クリエイティブをけん引した人物へその長年の功績を称え贈られるものです。49名の審査員が各自候補者を挙げ、最終投票で 1 人に決められました。

以 上

※アドフェスト (ADFEST) は 1998 年に創設されたアジア最大の広告祭で、アジア広告協会連盟 (AFAA) の後援によって運営されており、世界でも権威ある広告賞の一つとされています。今年も、フィルム、プレス、アウトドア、ラジオ、サイバー、ダイレクト、プロモ、デザイン、プリントクラフト、フィルムクラフト、ニューディレクター、360、イノーバ、ロータスルーツの全 14 部門で、合計 2,857 作品のエントリーがありました。